



ロータリー：
変化をもたらす

WEEKLY BULLETIN

四つのテスト

- I. 真実かどうか
- II. みんなに公平か
- III. 好意と友情を深めるか
- IV. みんなのためになるかどうか

- 会長／加藤 文昭 □副会長／井尻 英雅
□幹事／柳瀬 英雄 □副幹事／上條 康則
例会日：毎週月曜日 18:00～19:00
例会場：静岡グランドホテル中島屋
事務所：静岡市葵区追手町2-12 5F/ TEL 054-254-5611

2017-2018年度RI会長 イアン・ライズリー 「ロータリー：変化をもたらす」

平成30年1月29日(月)

No.1290
第1362回 例会

ホームページ
アクセス数
2018.1.30
30336

ゲ
ス
ト

今回ゲストはありませんでした。

♪ 本日のロータリーソング「それでこそロータリー」 ● ソングリーダー：本多 由加理 会員

加藤 文昭 会長の時間



昨年の最新の日本人の平均寿命と健康寿命の統計ができました。平均寿命は心臓が止まった時の年齢で、健康寿命は自立して人の手を借りないと生活できない時までの年齢です。当たり前のことですが、自分的には人に迷惑をかける時間が短い方がいいので、健康寿命が伸び平均寿命との差が少なくなるのが理想だと思っています。ちなみに平均寿命が日本で一番高いのが長野県ですが、昔は47都道府県でも下の方だったそうですが県民一丸となり野菜をたくさん食べたり、塩分を控えめにする食事を取る運動をするなど努力した結果平均寿命が全国で一位になりました。努力すればしたなりのことがあるのです。ただ、努力を

しなくても、大酒を飲み、たばこを吸い、夜更かしなど悪いことばかりしていても長生きをする人が100人中3人いるそうです。その人の側にいる人は不幸で、わたしも何してもいいのだと思ひこみ早死にしてしまうそうです。

さて、健康寿命は前回、47都道府県中、静岡県が一番だったのですが、今回は山梨県になりました。いずれにしても山梨と静岡がなぜ健康寿命がいいのか自分なりに考えてみました。以前、お話ししたマグロの消費の1位が静岡で2位が山梨、アサリの消費の1位が山梨2位は静岡、あじの開き消費1位は静岡で2位は山梨で海産物の消費が多いのが特徴なのです。また、静岡はお茶が健康の大きな理由となっていますもちろん珈琲もですが。山梨はお茶はあまり聞きませんが代わりにワインがある。ポリフェノールとカテキンは成分的に親戚です。なるほど、静岡と山梨の共通点はこれらで健康寿命のトップの理由の一つかと私もなかなか鋭いことを発見したなと思ひネットで確かめてみたところマグロと開きとアサリ、お茶、ワインのことと健康寿命の関係がちゃんと載っていました。残念。

さて、本日の例会は「子供おしごと館」事業についての職業奉仕委員会担当例会です。久保田常任と松下委員長よりよろしくお願いいたします。



幹事報告 柳瀬 英雄 幹事

- ・2/5 CF 半期を振り返って
- ・2/23 7クラブ合同例会(日本平RC:アソシアにて)
- ・3/4 少年ラグビー大会(例会)
- ・3/11 IM(駿河RC)

スマイル報告 依田 邦彦 会員

■会員からのスマイル 総額/4,000円

- 加藤会員 ... 早いもので1月も終わりです。早く7月になって欲しいものです。
- 久保田会員 ... 2018年 初例会となってしまいましたのでスマイル。

静岡中央ロータリークラブ週報

クラブ会報委員会 / 稲垣 信一郎 是永 俊晴 海老名 英彰

ホームページ <http://shizuoka-chuo-rc.jp/> メールアドレス 6rc-godo@mail.wbs.ne.jp

職業奉仕委員会
松下 慎一 委員長

～ 体感おしごと館4 の報告 ～



昨年11/25に開催されました「体感おしごと館」では、皆様に当日のお手伝いや、講師をお願いしたり、田島会員には3名の講師をご紹介いただきました。また、新会員の相川会員におきましては、自ら講師に手を挙げていただき、とても嬉しく思いました。皆様に多大なご協力をいただきまして、何とか成功裏に終えることができましたと思います。誠にありがとうございました。

数ヶ月準備をしまいましたが、毎日やることがあり、「おしごと館」の事が頭から離れませんでした。当日何とかバタバタしないように、自分なりに考え抜いて準備したつもりでしたが、やはり想定外のトラブルがあったりでバタバタとしてしまいました。

財務の報告としましては、地区補助金として136,100円交付いただき、クラブからの資金155,000円を合わせ291,100円の予算をいただいております。合計で282,186円の支出、余りの8,914円を本会計に戻しました。

今回の参加児童は132名ということで、時期的なものもあったかと思われそうですが、児童にとっては1年で2回目ということで、少なめの参加となったようです。ベストな時期がいつかということ把握することは、なかなか難しいかと思いますが、今後の検討材料になるかと思えます。

先日加藤会長と職業奉仕セミナーに参加してきました。「職業奉仕はロータリーの根幹だ」という熱くて、難しい話が毎回あるのですが、その中で、ロータリー活動を一生懸命やっていると、「ロータリーの良さ、意義に気づく瞬間がある」というお話がありました。私も今回の事業を通じて、その瞬間を少し感じられた気がしました。

奉仕プロジェクト常任委員会
久保田 美弘 委員長

～ 体感おしごと館の今後について ～



体感おしごと館、4回続けてきましたが、果たして今後も続けていくのかどうか、皆様にご検証いただかなければならないと思います。その為の材料として過去の総括をさせていただきます。もう皆様ご存知かと思いますが、小学校の4～6年生を対象として、座学ではなくて、体感を通して職業を体験してもらうというプログラムです。過去3回は6月に行われましたが、今回は補助金の関係で11月の開催となりました。事業費としましては、30万円程度かかります。講座は14講座程度、参加児童は200名程度となります。講師の募集、決定、チラシの作成、配布、講座の振り分けなどの作業があります。講座のマンネリ化もあるかも知れませんが、魅力ある講座の発掘が課題となります。また、講師には無償でお願いしていますが、今後は有償化していくのかということもあります。この事業を理解して、進めていける会員を増やすこと、郵送作業のお手伝いなどを会員の皆様に協力していただければ、十分続けていける事業だと思います。

それでは最後に、「辞める、続ける、提案」のアンケートにご記入をお願い致します。

委員会報告

今回はありませんでした。

確定出席報告(前々回出席報告) 望月 徹 委員長

月/日	確定出席率	出席計算 会員数	出席者合計(含メイクアップ)
1/15	87%	47名	41名(メイクアップ5名を含む)

- ・総会員数51名(出席義務会員41名+出席免除会員10名)
 - ・出席者合計には出席免除会員、メイクアップ会員を含む
- ～出席率向上へのご協力をお願い致します～